

令和2年度進行管理・評価シート
堺市歴史的風致維持向上計画（平成25年11月22日認定）

（最終変更 令和3年3月31日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

1 (項目名) 歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み 1

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1 (項目名) 都市計画・景観計画等との連携および屋外広告物法に基づく施策との連携 2

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1 (項目名) 百舌鳥古墳群整備事業 3

2 (項目名) 歴史的建造物保存修理事業 4

3 (項目名) 市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み 5

4 (項目名) 堺市地域文化遺産活用活性化事業 6

5 (項目名) ボランティアガイドの育成・支援 7

6 (項目名) 堺市地場産業振興事業補助事業 8

7 (項目名) 堺市伝統産業後継者育成事業補助事業 9

8 (項目名) 阪堺線停留場美装化事業 10

9 (項目名) まちなみ再生事業 11

10 (項目名) 百舌鳥古墳群に関する情報発信 12

11 (項目名) 百舌鳥古墳群ガイダンス機能の整備 13

12 (項目名) 環濠都市区域内における案内板の改善 14

13 (項目名) 史跡・重要文化財等公開事業 15

14 (項目名) 自転車通行環境の整備 16

15 (項目名) 学校教育の場での茶の湯体験 17

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1 (項目名) 文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定 18

2 (項目名) 文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業 19

3 (項目名) 文化財の防災 20

4 (項目名) 埋蔵文化財の取扱い 21

5 (項目名) 文化財に関する普及・啓発の取組み、
民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み 22

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) 23

⑥その他(効果等)(様式1-6)

1 (項目名) 文化観光拠点整備事業関連の取組み 24

2 (項目名) 環濠都市堺の再生事業 25

3 (項目名) 自転車等による回遊性の向上(1)(自転車タクシー走行実験の実施) 26

4 (項目名) 自転車等による回遊性の向上(2)(「SAKAI散走」の実施) 27

5 (項目名) 自転車等による回遊性の向上(3) 28

(民間事業者主導によるシェアサイクルの導入の検討)

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2) 29

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	令和2年度
現在	現在	現在の状況
歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 計画実現のための推進体制として、歴史まちづくり法第11条第1項に基づく「堺市歴史的風致維持向上計画協議会」を「堺市歴史的風致維持向上協議会」に改編し、事業の進捗管理や連絡調整、計画変更に関する協議を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年2月に推進会議・幹事会を書面で開催し、令和2年度の取組み状況や第2期計画について確認したほか、令和3年度の予算要求も踏まえた事業予定に関して情報共有・意見交換を行った。

- 令和3年2月1日 推進会議・幹事会開催
- 令和3年3月29日 協議会開催

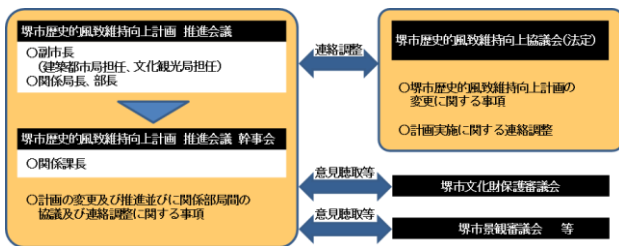
進捗状況 ※計画年次との対応

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

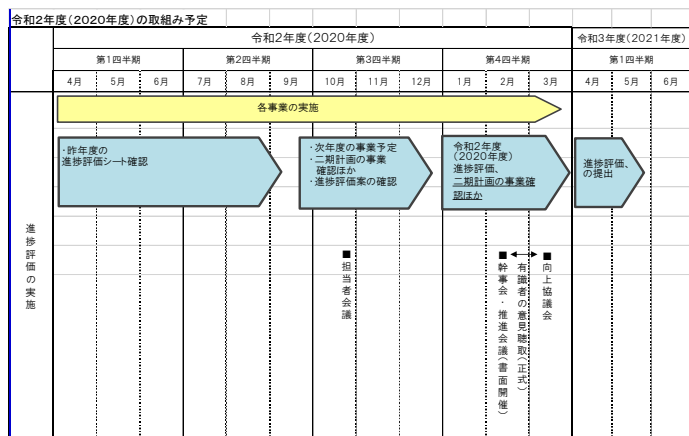
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

状況を示す写真や資料等

○庁内の推進体制



○令和2年度取組スケジュール



○堺市歴史的風致維持向上計画推進会議及び協議会の開催



第1回堺市歴史的風致維持向上計画推進会議・幹事

堺市歴史的風致維持向上協議会(令和3年3月29日)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
都市計画・景観計画等との連携および屋外広告物法に基づく施策との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

重点区域について、景観計画の取組みと連携し、歴史的風致の維持向上を図る。地域特性を踏まえた景観形成基準を策定し、都市計画法や景観法に基づく各種手法を活用するほか、景観重要建造物の指定や屋外広告物のあり方などを検討するなど、きめ細かい景観形成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

百舌鳥古墳群及び周辺区域において、世界文化遺産登録も視野に古墳のあるまちとして相応しい景観づくりの一環として、平成28年に高度地区による「建築物の高さ制限」、景観地区による「建築物の色彩などの形態意匠の制限」、屋外広告物条例による「屋外広告物の大きさや高さ等の制限」を実施した。

以後、景観地区の認定申請を通して、景観アドバイザーの助言を受けながら、建物の色彩等の調和を図るとともに、同区域における既存不適格広告物の適正化に向けた補助金制度を活用し、早期適正化に向けた取組みを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○景観地区認定申請件数

景観地区認定申請件数						
	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計
申請件数	56	88	62	52	54	256



アドバイザー会議

○屋外広告物適正化補助金制度の活用

百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の適正化(件数)						
	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	合計
補助金活用	2(1)	4(4)	9(9)	11(6)	9(4)	35(24)
自費改修	3(1)	8(2)	16(2)	16(1)	2(0)	45(6)
計	5(2)	12(6)	25(11)	27(7)	11(4)	80(30)

※()は屋上広告物の適正化件数を示す。

○屋外広告物適正化事例



屋上広告物の撤去事例



屋上広告物の撤去事例



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成24年度～

支援事業名 国宝・重要文化財等保存整備費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業)

計画に記載している内容 百舌鳥古墳群の整備基本計画及び保存管理計画を策定し、古墳の整備及び修景、並びに適切な維持管理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

いたすけ古墳や長塚古墳において樹木や竹の伐採など環境整備事業を実施し、墳丘の保護と視認化を図った。このことにより各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用が図られる。
 また御廟表塚古墳の整備に向けた基本設計を実施。
 令和3年度は御廟表塚古墳の整備に向けた実施設計、長塚古墳の高木伐採などの環境整備事業を実施する予定。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



いたすけ古墳環境整備事業(竹伐採作業)(令和3年2月)



いたすけ古墳環境整備事業(竹伐採作業)(令和3年2月)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
歴史的建造物保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容

景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域において、歴史的街なみを構成する上で重要な鉄砲鍛冶屋敷(井上家住宅)をはじめとした歴史的価値の高い建造物について保存修理を行い、活用を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 保存修理工事着工(令和2年4月1日)
 - 「堺市指定有形文化財井上関右衛門家住宅(鉄砲鍛冶屋敷)保存修理工事(その2)ほか監理業務」着手
 - 「堺市指定有形文化財井上関右衛門家住宅(鉄砲鍛冶屋敷)保存修理工事(その2)に伴う機械設備工事(第1期)」着手
 - 鉄砲鍛冶屋敷井上関右衛門家文書の調査を継続して実施
 - 整備に向けてクラウドファンディングによる寄付を募集(令和2年7月22日～10月19日) 94件
 - 調査成果を基に企画展を開催「蔵のとびらを開いてみれば」(令和2年8月19日～9月14日) 来館者数 1699名
講演会参加者 67名
- これらを実施することにより各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用が図られる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



俵倉柱足元に残る番付
(令和2年8月21日撮影)



柱根継の加工風景
(令和2年11月27日撮影)



道具蔵1階床及び壁解体
(令和2年10月8日撮影)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 古墳を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、地域住民を中心に市民の理解と協力が必要である。そのため、市ではシンポジウムや講演会を開催し、百舌鳥古墳群や各々の古墳について市民が学び、考える機会を創出する。また、市民ボランティアが中心となって実施する古墳の清掃・美化活動について、ホームページへの掲載等の広報活動を行い、市民と行政が協働した保存管理に向けた相互の意識醸成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から企画していた複数のイベントなどの開催が中止となった。
 ○クボタ堺感謝デー【椋塚古墳見学ツアー】(クボタ堺工場との連携)、親子で楽しむ古墳めぐりウォーキング(堺ライオンズクラブに協力 於:大仙公園)、市民主体の清掃活動である仁徳陵をまもり隊による清掃活動が中止。
 ○「百舌鳥古墳群魅力発掘講座」(全5回)(令和3年1月16日(土)～3月13日(土)) が全て中止
 第1回 堺の古墳
 第2回 大阪古墳探訪－摂河泉の古墳と古墳群－
 第3回 和泉の古墳
 第4回 松原市の古墳
 第5回 高安山麓の古墳

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、今後も保存管理の意識の醸成を図るため、古墳群の価値をより多くの方に理解していただけるよう、市民や民間事業者とさらに連携し、オンライン開催を含め、講演会やイベント等の開催方法の検討を進める。

状況を示す写真や資料等



「百舌鳥古墳群魅力発掘講座」チラシ(全5回中止)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
堺市地域文化遺産活用活性化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～

支援事業名 文化遺産総合活用推進事業

計画に記載している内容 伝統文化の保存伝承団体等により構成される「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」(事務局:堺市文化局)が、地域文化遺産の保存伝承を目的に事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)
 ○地域の文化遺産次世代継承
 普及啓発事業として、堺の和紙文化とミニ掛け軸作りワークショップの2事業を実施。伝統的な工芸技術をはじめとした文化遺産を市民に広く普及し、理解を深めるため、町家歴史館など文化財公開施設を主な会場として、今まで注目されてこなかった地域の文化遺産に対する市民の認知度が上昇するとともに、市民が地域の文化遺産を再発見し自らの地域を活性化していこうという意識醸成が図られた。

○伝統文化継承基盤整備
 記録作成事業としては、だんじりやふとん太鼓の修理過程や曳行の様子を記録に残し、後継者養成事業では、講習会等により技術や歴史文化の継承につとめた。国選択・大阪府指定無形民俗文化財上神谷のこおどり用具等整備事業など合計17事業を実施することにより、地域の伝統文化継承の基盤を整備し、地域の伝統文化を一層活性化させることができた。

「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」構成団体(令和2年度)
 堺こおどり保存会・船待神社神楽子供獅子保存会・美多彌神社流鏝馬保存会・堺式手織緞通技術保存協会・開口神社八朔祭伝統文化保存継承委員会・湊地域伝統文化保存伝承実行委員会・百舌鳥八幡宮月見祭伝統文化保存伝承実行委員会・八田荘地域伝統文化保存継承実行委員会・津久野地域伝統文化保存継承実行委員会・上神谷地域伝統文化保存継承実行委員会)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



上神谷のこおどり後継者養成事業(堺こおどり保存会)での夏期練習の様子



百舌鳥八幡宮月見祭伝統文化用具等整備事業でのふとん太鼓用の太鼓の修理の様子

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
ボランティアガイドの育成・支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成7年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 (公社)堺観光コンベンション協会、NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し、歴史文化資源を中心に市内の主な観光スポットでボランティアガイドが案内を行っている。
 今後、本市の歴史文化資源に関する市内外への発信等に伴い、来訪者の増加も見込まれることから、更なるボランティアガイドの育成や、月1回程度の情報交換会の実施、新たな施設の実地研修などを通じて、その知識や技能の向上に向けた取り組みを実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

研修・勉強会等の実施により、ボランティアガイド全体の知識や技能が向上したほか、来訪者対策の充実が図られた。

- 堺観光ボランティア入門講座
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
- その他研修・勉強会
4月: 29期生対象まち歩き勉強会④
市役所展望ロビー児童見学勉強会
町屋歴史勉強会
- 6月: 世界文化遺産勉強会
日本庭園勉強会
- 9月: 第1回全体研修会明治以降の古墳保護の歩み 参加人数48人
29期生対象まち歩き勉強会数④ 12名
- 12月: 第二回全体研修会千利休と戦国武将
- 1月: 公開講演会「かながらの道」
- 2月: マナーと事例紹介

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

令和2年2.3月実施予定の研修等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することを目的として、中止、延期することとなった。

状況を示す写真や資料等



令和2年9月8日撮影

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
堺市地場産業振興事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成13年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	刃物や線香をはじめとする地場産業を営む中小企業者により組織された団体の事業活動にかかる経費の一部を補助することにより、地場産業の振興を図る。 【補助対象事業】 ①地場産業振興事業 ……経営の近代化及び合理化に関する事業、販路の開拓に関する事業、各種情報の収集に関する事業 ②ものづくり基盤技術継承事業……後継者の育成に関する事業、技術・技法の記録、収集及び保存に関する事業		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
刃物、線香など市内地場産業6団体に対し、本補助金を交付し、事業活動を支援。イベントなどの開催を通して、地場産業のPR及び販路の拡大が図られた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、オンライン開催となった堺線香まつり</p> </div> <div style="width: 65%;">  <p>4.ネットでお香クラフト体験</p> <p>受付は終了いたしました。</p> <p>WEB上での応募。先着100名様とさせていただきます。 原料を郵送させていただきます。 Youtubeにてお香クラフトの作り方動画を掲載いたしますので、動画をご覧になり作成していただけます。</p>  </div> </div>			
<p>○市内施設等での地場製品の展示(通年)</p> 			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
堺市伝統産業後継者育成事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成21年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 刃物(経済産業大臣指定伝統的工芸品)や線香(大阪府知事指定伝統工芸品)などの伝統技能の継承を図るため、後継者を雇用した事業者に人件費の一部を補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市内伝統産業事業者に対し、本補助金を13件(19名)交付し、後継者育成を支援。このことにより、「もののはじまり何でも堺」に象徴される伝統の継承と振興が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○刃物製造技法の指導育成



○染色(注染)技法の指導育成



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
阪堺線停留場美装化事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和2年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 阪堺線停留場の美装化
・環濠都市区域内の停留場について、美装化(上屋、ホームの改修等)を実施

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

高須神社停留場の美装化事業を行った。
このことにより来訪者が快適に周遊できる受入環境の向上に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



上りホーム



下りホーム



上り 裏鋼板



下り 裏鋼板

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況
まちなみ再生事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金事業(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域のうち、改修が進められた町家歴史館「山口家住宅」をはじめとする町家のほか、多くの寺社が立地する寺町など、歴史的建造物が多く残る北部とその周辺(堺環濠都市北部地区)について、歴史文化資源を活かしたまちなみの再生を図ることにより、堺の魅力向上を実現する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

協議会との協働により、協議会ニュース(vol.25～28)を発行したほか、地域の懐かしい行事である地藏盆の行灯の展示、町なみ再生イベント週間での展示やまち歩きの開催、町なみ再生連続講座(第1回)等により、地域の歴史的なまちなみ保全、形成に向けた意識醸成が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○令和2年度の機運醸成等の取組み

堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会の取組み(公民協働)	
令和2年6月	第9回総会開催
令和2年7月	協議会ニュースvol.25発行 町なみ再生連続講座(第1回)
令和2年8月	地藏盆開催
令和2年10月	協議会ニュースvol.26発行 町なみ再生イベント週間 「地域みなさんとともに学ぶ、歴史的風致と文化的景観」の展示 昔・町なみ歩こうイベント
令和3年1月	協議会ニュースvol.27発行
令和3年3月	協議会ニュースvol.28発行

・協議会ニュースvol.25、vol.26、vol.27、vol.28



・第9回定期総会



撮影日：令和2年6月14日

・第1回町なみ再生連続講座



撮影日：令和2年7月4日

・地藏盆の行灯の展示



撮影日：令和2年8月23日

・町なみ再生イベント週間の開催(令和2年10月28日～11月3日)



撮影日：令和2年10月30日



撮影日：令和2年10月30日

○令和2年度の修景事業



(改修前)
撮影日：令和2年9月12日



(改修後)
撮影日：令和3年1月21日

【おもな修景内容】

屋根瓦葺き替え、外壁の土壁及び杉板補修、開口部木製格子取付、塀の焼杉板補修等

堺環濠都市北部地区修景補助件数							
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計
修景事業 件数	1	4	9	4	2	4	24

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群に関する情報発信		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 百舌鳥古墳群を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、市民はもちろん、国内外にその価値と魅力を情報発信していく必要がある。①インターネットによる情報発信 本市のホームページにおいて百舌鳥古墳群の価値や魅力をCGなども活用し紹介する。②シンポジウムや講演会の実施 市民向け講演会や、海外からの有識者を招きシンポジウムを開催するなど、百舌鳥古墳群の価値や魅力を紹介する。③パンフレットやポスターによる情報発信 他言語によるパンフレットを作成し、関西国際空港での配架をはじめ、ポスターも作成し、様々な場所でPRを実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

以下の事業を進めることで歴史豊かな堺の都市魅力の発信と共有に繋がった。
 ○本市ホームページを活用し、タイムリーな情報発信をおこなった。
 ○各種団体、民間企業と連携したPRの実施
 ・令和2年7月30日(木)～ 世界遺産登録1周年記念動画をYouTubeにて配信(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議と連携)
 ・令和2年8月8日(土)～30日(日) 子ども向け4者合同パネル展「おしえて!もずふる」の開催(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議と連携 於:堺市博物館)
 ・令和2年12月12日(土) 世界遺産登録1周年記念事業 おおさか古墳サミットを開催(百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議と連携 於:フェニーチェ堺)
 ○PRちらしやポスターを作成し、PR効果が見込める場所に配架・掲出を行った。
 ○スマートフォン向けの周遊支援アプリを運営。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	世界遺産登録が実現し、今後は、古墳群の価値と魅力や、維持・保全に向けた啓発を市内のみならず、府内はもとより、関西、全国へ行う必要がある。

状況を示す写真や資料等



パネル展「おしえて!もずふる」



おおさか古墳サミット(令和2年12月12日)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群ガイダンス機能の整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～令和2年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)		
計画に記載している内容	市民や来訪者に百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成するため、古墳群について学び、その雄大さを体感できるガイダンス施設を大阪府立大学旧大仙キャンパス跡地に整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○堺市博物館内に設置の百舌鳥古墳群ガイダンスコーナーで、高精細な映像による来訪者向けガイダンスを実施。 ○大仙公園内にある既存施設を活用し、世界遺産百舌鳥・古市古墳群のガイダンス機能をもつ「百舌鳥古墳群ビジターセンター」の整備を進めて、3月13日にオープンした。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	世界遺産百舌鳥・古市古墳群のガイダンス機能として「百舌鳥古墳群ビジターセンター」を整備。今後、この施設を拠点として古墳群の周遊促進を図る。		
状況を示す写真や資料等			
			
ビジターセンター内観		シアター(ビジターセンター内)	

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度 現在の状況
環濠都市区域内における案内板の改善			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成18年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 神社や寺院を中心に設置している既存の施設案内板について、見やすさや分かりやすさなどに配慮した案内板とするため、表示内容の見直しや多言語化を行い、歴史文化資源などの魅力発信と目的地への円滑な移動を誘導する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

環濠都市区域内にある平成30年の台風により破損した観光案内板【誘導案内板(神明町停留場上り)・誘導案内板(大小路停留場上り)・誘導案内板(花田口停留場下り)・(御陵前停留場下り)の4箇所】を再整備することにより、来訪者が快適に周遊できる受入環境の向上に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



【再整備後】

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
史跡・重要文化財等公開事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成10年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 非公開の史跡や重要文化財の公開等を実施し、また歴史文化についての講座を開催し、広く市民に文化財の普及啓発を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○例年11月に開催していた秋季堺文化財特別公開は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため中止となった。

○令和3年3月27日(土)、28日(日)に春季堺文化財特別公開を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



春季文化財特別公開チラシ(開催日:令和3年3月27日・28日)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
自転車通行環境の整備		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～

支援事業名 防災・安全交付金(道路事業)

計画に記載している内容 歩行者・自転車利用者の安全を確保するため、自転車通行環境の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

府道大阪和泉泉南線線における自転車レーンの整備 (令和2年度実施0.5km/計画延長1.3km)

令和2年度末で1.3km

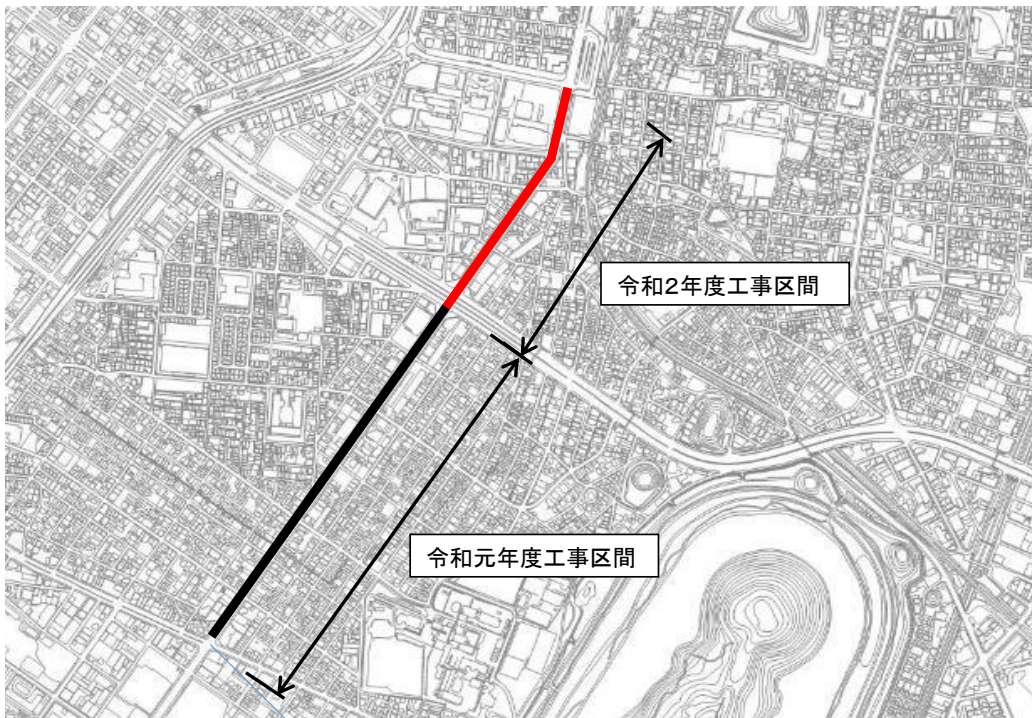
令和3年3月完了

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

大阪和泉泉南線位置図



施工前



施工後

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
学校教育の場での茶の湯体験(堺スタンダード事業)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成13年～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	千利休生誕の地・堺に育つ子どもたちが「茶の湯」の体験を通じて、自国の伝統文化を知るとともに、茶道において大切にされている「もてなしの心」や人とのかかわり方を学び、豊かな心を育むことをねらいとして「茶の湯体験」を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度は小学校93校、中学校27校で茶の湯体験を実施。 平成29年度は小学校91校、中学校29校で茶の湯体験を実施。 平成30年度は小学校91校、中学校27校、支援学校2校で茶の湯体験を実施。 令和元年度は小学校92校、中学校37校で茶の湯体験を実施。 令和2年度は小学校70校、中学校校28校で茶の湯体験を実施。 伝統文化に触れる機会を創出し、茶の湯への理解と意識の醸成を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染拡大を受け、体験施設の休館や講師の辞退、感染対策を徹底しての体験が難しいなど、様々な事情により今年度の実施を中止した学校が多い状況である。 今年度の実施状況については、12月に実施する堺市「子どもがのびる」学びの診断において学校アンケートで照会。2月の実施状況は上記の通りである。		
状況を示す写真や資料等			
			
令和元年度の事業実施状況写真			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 指定および登録等の候補となる文化財に関する調査を継続する。市域の文化財の総合的な把握をより推進するとともに、文化財指定等を促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「筒井家住宅主屋、座敷棟、茶室、門長屋、土蔵、土塀」を国登録有形文化財に登録(令和2年4月3日)
 - 「旧十八屋(櫻館)主屋」を国登録有形文化財に登録(令和2年8月17日)
 - 堺市指定文化財の新規指定に向けて、建造物等の文化財調査
- これらを進めることで、各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用に繋がる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



筒井家住宅(撮影:市川靖史)



旧十八屋(櫻館)主屋

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 町家等の歴史的建造物を指定の基準に沿って歴史的風致形成建造物に指定し、所有者等の意向や建造物の損傷状態の調査を行い、保存・修理・修景に対する助成を行う。
 百舌鳥古墳群では、平成28年度より整備基本計画の策定に着手し、古墳の修景や復元等の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

以下の事業を進めることで文化財への理解を深め、各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用が図られた。
 「百舌鳥古墳群整備事業」(再掲:評価軸③-1:P3を参照) 御廟表塚古墳環境整備基本設計を実施した。
 「歴史的建造物保存修理事業」(再掲:評価軸③-1:P5を参照)
 「まちなみ再生事業」(再掲:評価軸③-1:P13を参照)
 「百舌鳥古墳群周辺案内板の整備」(再掲:評価軸③-1:P15を参照)
 「環濠都市区域内における案内板の改善」(再掲:評価軸③-1:P17を参照)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



御廟表塚古墳環境整備イメージ図



井上関右衛門家住宅(鉄砲鍛冶屋敷)保存修理工事写真

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財の防災		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 文化財を災害から保護するため、防災意識の高揚、防災設備等の整備を図り、住民、文化財の所有者又は管理者等に対する防災意識の普及と啓発を進める。今年度は新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言の発出を受け、消防局による電話での聞き取りを行う通信指導を実施した。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財防火デーの実施(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から所轄消防署による通信指導を実施)
 ○令和3年1月25・26日 指定文化財寺社等27箇所
 堺市指定有形文化財本願寺堺別院の防災設備の設置を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



令和2年度防火デーポスター

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
埋蔵文化財の取り扱い		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発行為の実施にあたっては、開発に伴う文化財保護法に基づく届出又は通知の提出を徹底するとともに、開発に際して埋蔵文化財を確認した場合には、工法の検討や、計画変更によって埋蔵文化財の地下保存などの措置を協議し、遺構の保護に努めるほか、やむを得ない場合は、記録保存などの対応についても速やかに実施していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域内には堺環濠都市遺跡や大山古墳、ミサンザイ古墳等の各古墳、陵西遺跡などの埋蔵文化財包蔵地があり、開発に対しては、文化財保護法による届出または通知に基づき適切に指導している。令和3年度は、堺環濠都市遺跡で発掘調査をしたほか、片蔵遺跡で古墳時代の建物跡等を確認した。これらを通して、各時代に培われてきた多様な歴史・文化資源の保存と活用が図られた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



片蔵遺跡調査風景

評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取組み、民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	本市の文化財の価値を広く後世に伝えるため、文化財の活用を進めながら、観光ボランティアガイドをはじめとする各種団体等と連携を行い、普及・啓発するための機会の提供に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
おおさか古墳サミット開催(令和2年12月12日) 「市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み」(再掲:評価軸③-1 P6を参照) 「堺市地域文化遺産活用活性化事業」(再掲:評価軸③-1 P7を参照) 「ボランティアガイドの育成・支援」(再掲:評価軸③-1 P8を参照) 「百舌鳥古墳群に関する情報発信」(再掲:評価軸③-1 P15を参照) 「史跡・重要文化財等公開事業」(再掲:評価軸③-1 P18を参照) これらの取組を通して歴史の重層性により育まれた堺の都市魅力の一層の発信と共有に繋がった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



史跡・重要文化財等公開事業堺文化財特別公開パンフレット



おおさか古墳サミット開催状況

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道(主な記事の抜粋)

			評価対象年度	令和2年度
報道等タイトル			年月日	掲載紙等
環濠都市区域関連	1	茶の香りで一服 南海堺駅にモニュメント	令和2年4月4日	読売新聞
	2	「京都ぶらり歴史探訪」	令和2年5月20日	BS朝日
	3	文化の風 堺の鉄砲 幕末まで活況 関西大学・藪田貴名誉教授	令和2年6月26日	日経新聞
	4	「クチコミ新発見！旅ぶら」(堺の街を旅したのは、フリーアナウンサーの森たけしさんと山本浩之さん)	令和2年7月19日	読売テレビ
	5	(いにしえナビ)製造の歴史語る大量資料	令和2年8月14日	朝日新聞
	6	「ちちんぷいぷい」自転車タクシー	令和2年9月8日	毎日放送
	7	鉄砲鍛冶屋敷(堺市) 最古の工場、復活公開へ	令和2年9月24日	毎日新聞
	8	「麒麟がくる紀行」	令和2年10月9日	NHK総合テレビ
	9	利休や晶子 魅力に新表現	令和2年10月15日	産経新聞
	10	真っ赤な「チン電」走る 阪堺と筑鉄コラボ コロナ後の誘惑狙う	令和2年10月20日	産経新聞
	11	学生横綱に渾身の脇差しを 堺の水野さん製作	令和2年10月28日	朝日新聞
	12	現代の名工 府内8人	令和2年11月7日	読売新聞/産経新聞/日経新聞
百舌鳥古墳群周辺区域関連	13	「古墳なはちみつ」発売 世界遺産ある大阪・奈良・和歌山で採取 堺のお店がコラボ	令和2年5月5日	朝日新聞
	14	ぶんかのミカタ 百舌鳥・古市古墳群 宗田好史氏	令和2年6月20日	毎日新聞
	15	ハニワ部長「今から土器土器」 大山古墳の気球計画に	令和2年7月5日	朝日新聞
	16	古墳群、楽しく学んで 堺市の施設、来年3月オープン	令和2年7月16日	産経新聞/日経新聞
	17	古墳の景観今昔 百舌鳥・古市古墳群の古写真展	令和2年7月30日	朝日新聞
	18	堺市が大山古墳石室復元、展示へ	令和2年8月7日	日経新聞
	19	百舌鳥・古市古墳群、世界文化遺産登録1年 観光回復へ コロナの試練 気球遊覧、開始めど立たず	令和2年8月24日	毎日新聞
	20	「日本書紀を訪ねて 伝説編<三> 応神と仁徳」	令和2年8月25日	読売新聞
	21	古墳すごろく 学び進め	令和2年11月22日	産経新聞
	22	「おでかけ発見バラエティ かがく de ムチャミタス！」	令和2年12月13日	テレビ大阪
その他	23	堺あるある?!あふれる愛 マイ刺し身包丁 合コンに火縄銃 市の動画 再生24万回	令和2年4月22日	産経新聞
	24	博物館のお礼で「はくふだ」 大阪・泉州の8館が連携	令和2年7月1日	朝日新聞
	25	手ぬぐい ひらり 山口家住宅で30点	令和2年7月28日	読売新聞
	26	堺の誇り 注染グッズ制作	令和2年9月8日	読売新聞
	27	堺市シェアサイクル、南区まで拡大	令和2年10月8日	産経新聞
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
歴史的風致の維持及び向上に記載される事業が行われ報道されることで、市民の歴史的風致に対する関心・認識が高まり「歴史遺産の保存・活用」への啓発に寄与していることが推察される。				
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし				
状況を示す写真や資料等				

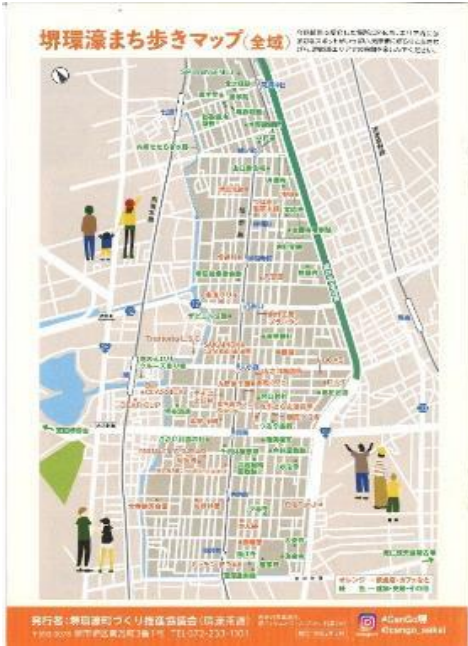

評価軸⑥-1 その他(効果等)		評価対象年度	令和2年度
項目			
文化観光拠点における展示の充実による魅力の向上			
計画に記載している内容	茶の湯体験等の地域固有の歴史・文化資源について、市内外を問わず数多くの人々が触れ、感じ、共感してもらえる機会を創出することにより、堺の歴史・文化資源が持つ魅力を再認識し、さらなる意識醸成に繋がるなど、その波及効果が期待できることから、歴史的風致の維持向上に寄与する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
○企画展「没40年 岸谷勢蔵一晶子のふるさと堺の風景」(令和2年5月16日(土)～6月14日(日)) ○さかい待庵特別見学(令和2年6月10日(水)～30日(火)) ○【おうちで鑑賞体験】360度カメラを使ったジオラマ模型内のお散歩ビュー体験 ・案内展示室にあるジオラマ模型のVRビューを公開。携帯電話とVRゴーグルまたはVRメガネを使うと、小人になりジオラマの世界に入り込んだような感覚で「ジオラマデジタル散歩」が楽しめる(令和2年5月29日～) ○アルフォンソ・ミュシャ生誕160年を記念企画展「はじめてのミュシャ」(令和2年7月11日(土)～8月10日(月)) ○企画展「蔵のとびらを開いてみれば～堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」 ・井上関右衛門家資料の初の企画展を開催。(令和2年8月19日(水)～9月14日(月)) ○企画展「透明回線 ART Exhibition『SAKAI』」(令和2年9月19日(土)～10月18日(日)) ○千利休 評伝劇「雪間の草」(令和2年11月1日(日)/2日(月)/3日(火・祝)) ○茶の湯の時間 ～堺のお茶まつわのお話～ ・講演会「堺ゆかりの人々～一休宗純、江月宗玩、沢庵宗彭～」(令和2年10月4日(土)) ・対談「利休時代の堺町衆の喫茶」(10月24日(土)) ○企画展 四代田辺竹雲齋展 (令和2年10月24日(土)～11月23日(月・祝))			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	新型コロナウイルス禍の中で、「おうち時間で学ぼう」でオンラインで出来る展示品の動画配信による鑑賞体験、VRビュー体験、短時間で体験できるイベントなど楽しめるコンテンツを配信した。		
状況を示す写真や資料等			
○イベントパンフレット			
			
「没40年 岸谷勢蔵一晶子のふるさと堺の風景」	さかい待庵特別見学一短時間で気軽に茶室見学	「はじめてのミュシャ」	
			
「蔵のとびらを開いてみれば～堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」	「透明回線 ART Exhibition『SAKAI』」「透明回線」	茶の湯の時間 ～堺のお茶まつわのお話～	



「雪間の草」



「四代田辺竹雲齋展 伝統とは挑戦なり四代田辺竹雲齋」

評価軸⑥-1 その他(効果等)		評価対象年度	令和2年度
項目			
環濠都市堺の魅力発信による意識醸成			
計画に記載している内容	<p>「歴史的風致の維持及び向上に関する方針」 市民への情報発信、あるいは“堺で育まれてきた歴史・文化資源”に触れる機会の創出などに取り組み、市民の意識醸成を促進する。</p> <p style="text-align: center;">定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付</p> <p>堺環濠エリアの歴史文化の継承とともに新たな魅力を創出し、生活する人も訪れる人も愛着が持てる活気ある堺の実現に向けて、本市と地域のまちづくり団体等で構成される「堺環濠町づくり協議会(通称:環濠茶論)」を平成29年3月に設立した。これまで協議会事業としてSNSを活用した情報発信やイベントの開催など、堺環濠エリアの認知度向上や市民意識の醸成に向けて取り組み、歴史の重層性により育まれた堺の都市魅力の発信と共有を図ってきた。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、SNS等による情報発信を主に実施してきた。また、環濠茶論のホームページの更新を行う予定。その他の取組として、環濠エリア等で撮った写真に短歌を添えて投稿する「インスタ短歌」の募集を令和3年2月実施で企画していたが、緊急事態宣言の発出を受けて中止とした。</p> <p>○令和2年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月 第1回堺環濠町づくり推進協議会開催(書面開催) ・令和3年1月 第2回堺環濠町づくり推進協議会開催(書面開催) ・令和3年3月 ホームページ更新業務 <p>○Instagram 令和2年度投稿数:20、リーチ数令和2年度増加分:7457、フォロワー数:511(令和3年2月末時点)</p>		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			
<p>○ウォークラリーチラシ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">リーフレット「堺環濠まちめぐり」</p>			

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和2年度

項目

自転車等による回遊性の向上(1)(自転車タクシー走行実験の実施)

計画に記載している内容 「歴史的風致の維持及び向上に関する方針」
数多くの来訪者が堺の歴史や文化に触れ、感じ、共感してもらえるよう、現存する資源を有効活用し、回遊性の向上に向けた基盤整備等の環境整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

○環濠エリアなどに点在する歴史・文化資源を活用し、「自転車のまち堺」を打ち出しながら堺のまちの回遊性を高めることで地域の賑わいを創出することを目的に、堺産自転車タクシーを用いての観光周遊事業を実施している。
(実施期間: 令和2年9月5日～11月29日の土・日・祝日、さかい利晶の杜を起点に、旧市街地「環濠エリア」内を周遊)
○自転車タクシー観光周遊事業の効果を参考に、民間主体による堺産自転車タクシーの運営を令和3年3月以降に開始予定である。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画の進捗に影響あり
 計画の進捗に影響なし
質の高い接客や観光ガイドができるドライバーを育成しながら人員の確保する必要がある。

状況を示す写真や資料等

○自転車タクシー観光周遊の様子等



評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和2年度

項目

自転車等による回遊性の向上(2) (「SAKAI散走」の実施)

計画に記載している内容 「歴史的風致の維持及び向上に関する方針」
数多くの来訪者が堺の歴史や文化に触れ、感じ、共感してもらえるよう、現存する資源を有効活用し、回遊性の向上に向けた基盤整備等の環境整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

散歩するようにゆっくりと自転車で、点在する名所や旧跡などを巡る「SAKAI散走」を実施することにより、堺の歴史や文化に触れるきっかけづくりやまちを巡ることでの回遊性向上及びまちの賑わいの創出を図る。また、散走を通じてあらためて自分のまちの良さと魅力に気づき、個々に伝えていくことでまちの活性化及び継続したまちづくりにつなげていくことを目的とした講座を開催。

○新型コロナウイルス感染症対策に伴い令和2年4月25日に予定していた「第4回SAKAI散走アンバサダー養成講座」は中止。今後の開催方法としてWeb上での開催等を検討中。(主催：堺市中心市街地活性化協議会)

○SAKAI散走アンバサダーを対象に堺イルミネーション散走を実施。(主催：堺市中心市街地活性化協議会)

○動画配信により自転車を活用した堺の魅力発信を実施。(主催：堺 自転車のまちづくり・市民の会)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり
■計画の進捗に影響なし

・継続した取組みを進めるための組織作り
・人材育成

状況を示す写真や資料等

●堺 自転車のまちづくり・市民の会



●堺イルミネーション散走



評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和2年度

項目

自転車等による回遊性の向上(3)(民間事業者主導によるシェアサイクルの導入の検討)

計画に記載している内容 「歴史的風致の維持及び向上に関する方針」
数多くの来訪者が堺の歴史や文化に触れ、感じ、共感してもらえるよう、現存する資源を有効活用し、回遊性の向上に向けた基盤整備等の環境整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

シェアサイクルとは、複数のポート(自転車の貸出・返却拠点)を設置し、利用者がどこのポートでも貸出・返却できるシステム。

世界遺産の百舌鳥古墳群や旧市街地・環濠エリアなど堺の歴史文化を自転車で周遊できるようポートを設置することで回遊性を高め、堺の魅力発信やまちの賑わい創出などにつなげていく。

- 令和2年3月10日 実証実験開始 21ポート
- 令和2年6月26日 ポート増設 8ポート
- 令和2年9月30日 エリア拡大 堺市南区 12ポート
- 令和2年10月29日 ポート増設 2ポート
- 令和2年12月1日 ポート増設1ポート
- 令和3年2月27日 ポート増設11ポート(堺市役所ほか)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

・回遊性向上に向けたポート設置場所の検討及び利用促進の周知啓発

状況を示す写真や資料等

○令和2年3月10日 堺市シェアサイクル実証実験開始

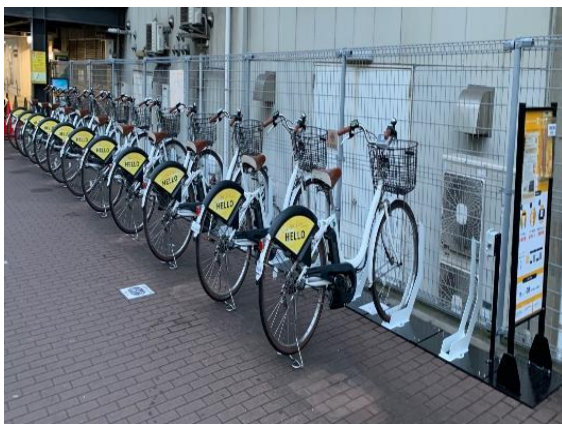


↑【御陵前交差点ポート】



【ザビエル公園ポート】→

↓【ポルトラス堺(堺駅西口)ポート】



↓【堺市役所前ポート】



評価対象年度	令和2年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 堺市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和3年3月29日	
<p>(コメントの概要)</p> <p>(1) 良好な景観形成について ○屋外広告物の適正化件数について、大変な成果がみられる。 ○屋外広告物規制を行うことで、景観への効果があることは京都市などで明らか。堺市でも、さらに事業者や市議会への理解を働きかけるべきではないか。 ○自主撤去は効果の表れとして評価でき、今後さらに共通意識の高まりがみられるのではないか。</p> <p>(2) 百舌鳥古墳群整備事業について ○史跡整備では世界的な水準や市民の関心を踏まえ、どこまで復元するのか、また上空から鍵穴型を見るだけでなく、長いスパンでの戦略が必要である。 ○古墳の管理のさいには、緑としての資産としてのバランスも重要な視点であろう。</p> <p>(3) 歴史的建造物保存修理事業(鉄砲鍛冶屋敷整備事業)について ○中世界における鉄砲産業は、世界史の中でも大変重要であることが分かってきており、世界遺産登録につぐ次のビジョンとして、歴史都市堺を代表する建物として、鉄砲鍛冶屋敷の整備事業についても市民の皆さんとともに取り組んでいって欲しい。 ○整備事業に際して、クラウドファンディングを行い100件に近い寄附を集めている点について、堺市ではすでに取り組んでいることも評価。</p> <p>(4) まちなみ再生事業について ○コロナ下であっても、地元協議会とともに公民協同で様々な取り組みを継続している点は評価できる。 ○まちなみの修景は時間がかかるものであるが、個人だけではなく、事業者への理解が進むことが望ましい。</p> <p>(5) 学校教育の場での茶の湯体験について ○子供への体験は重要で、コロナ下で休校措置が取られる中でも頑張っているものと思われる。</p> <p>(6) 文化財に関する普及・啓発の取組みについて ○普及啓発では、小学生、中学生向けのネット配信なども進めてほしい。 ○リモートと対面で実施することで波及効果をさらに伸ばして欲しい。</p> <p>(7) 全般 ○市外からの観光が当面難しい中、市民がもう一度古墳群や観光をできるよう、どのように戦略として展開していくのか検討してほしい。</p>	
<p>(今後の対応方針)</p> 協議会の意見を踏まえ、現在実施中の事業については、継続して取り組みつつも、2期計画策定に向けて検討を行う。	